

青山・CAY が 2 晩限りの民謡酒場になる

つるとかめプロデュース 青山民謡酒場 vol.3

2011 年 7 月 6 日(水)～7 日(木) CAY (スパイラル B1F)

CAY では、7 月 6 日(水)～7 日(木)の 2 日間に渡って、「青山民謡酒場 vol.3」を行います。

**古く昔から自然に発生し、人から人へ伝承されてきた
決して消えることのない“民謡”を
食とともに青山で楽しむ。**

誰にもいくつかの深く思い出に残る曲がある民謡。その多くは暮らしの様々なシーンで生活感情をうたい、決して消えることのない、変わらぬ力強さと豊かさを持っています。

そしていま、生活の中の“ぬくもり”が注目されるなか、民謡に新たな眼差しが向けられ、現代のミュージシャンの間で注目を集めてきています。「青山民謡酒場」は、ジャンルを横断して常に上質な音楽を提供してきた CAY が、地域に根付いたソウルフルな音楽を、食とともに提案しようと昨年 5 月にスタートしました。

第 3 回目となる今回は、津軽三味線の第一人者澤田勝秋と、細野晴臣や宇崎竜童など数々のアーティストとコラボレーションを行い民謡界屈指の視野を持つ木津茂理によるユニット「つるとかめ」が、多彩なゲストを迎え、2 夜にわたってそれぞれに全く趣の異なる民謡の世界をお届けします。

**JAZZ 界の鬼才とのスリリングなセッションが生む、
民謡の新しい顔**

6 日は、前回の出演で好評を博した野太い大和魂を携えたジャズ界の奇才・サクソ奏者の坂田明と、邦楽を源流に多彩なシーンで活躍する超絶技巧のドラム、パーカッショニスト、仙波清彦をゲストに迎え「つるとかめ」と民謡で対峙する緊張と悦楽の一夜を繰り広げます。

**極東ロシア四都市をツアーでも絶賛を浴びた
正統派民謡のタベ**

7 日(木)は 2011 年 3 月上旬、極東ロシア四都市をツアーしたメンバーが凱旋帰国ライブを行います。「つると



つるとかめ (右:澤田勝秋、左:木津茂理)



仙波清彦



坂田明

かめ」と津軽三味線澤田流の精鋭、澤田勝司、澤田勝成、澤田勝春に民謡の若き担い手、澤瀉秋子が加わり精鋭五人がくりなす、躍動と安堵の一夜となるでしょう。

また、会期中は期間限定の特別メニューが登場。目で、耳で、舌で、奥深い民謡の世界をお楽しみいただけます。

この機会にぜひご取材・ご掲載をご検討くださいますようお願いいたします。

ご取材、ご掲載のお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 担当 加藤美穂、四元朝子(よつもとともこ)、清水さえみ
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848
E-mail: press@spiral.co.jp WEB: www.spiral.co.jp

出演者プロフィール

【つるとかめ】

津軽三味線第一人者、澤田勝秋と民謡界屈指の視野を持つ木津茂理の絶妙なコンビネーションで繰り広げられる従来の民謡とは一味も二味も違う民謡の世界を提案。1999年にサックス奏者 坂田明氏と行ったライブで産声を上げる。その後のコンサート、ライブ活動を経て「弾きながら歌う、叩きながら歌う」スタイルを確立。少し前に先人達が表現した自由に歌う精神を現代に復活させるというユニットコンセプトをまとめ、全国の民謡を意外な流れで紹介する。

【仙波清彦】

邦楽囃子方仙波流家元・仙波宏祐の長男として生まれる。3歳より父に師事、日本伝統打楽器(小鼓、太鼓)を学ぶ。10歳で歌舞伎界に入り、数多くの舞台に出演。東京芸術大学在学中には邦楽技能優秀者に与えられる安宅賞を受賞。2005年、愛知万博『愛・地球博』で「世界民族楽器オーケストラ・LEEO」ゲスト参加、「森の中のバラード」の音楽監督兼 HANIWA EXPO のリーダーとして出演。洋・邦楽の分野を問わず多彩な活動を行っている。現在、総勢23名の打楽器を中心とした「仙波清彦とカルガモーズ」を率い、更に破壊派 BAND「疑惑のイーजीリスニング」で活動。数多くのセッションやプロデュースを行う。

【坂田明(さかたあきら)】

1945年広島県呉市出身。

1980年、自己のトリオを結成、以来、様々なグループの結成、解体を繰り返しながら音楽シーンの最前線を目指す。現在のレギュラー・ユニットは 2009年に新結成した「坂田明トリオ」。同時に、内外のミュージシャンとの交流も活発で、2005年春には、ジム・オルークとの共同プロジェクトをスタート、『およばれ』(2005年)、『かなしい』(2006年)、『ズボンで』(2007年)、『ハ行』(2008年)の四枚の作品を発表する。また 2009年の春と秋にはヨーロッパとアメリカで公演を行い、シカゴ・ポストロックの最高峰トータスとのライブが圧倒的な反響を呼んだ。

最新作は「坂田明トリオ/チョット!」(2010年)

開催概要

つるとかめプロデュース 青山民謡酒場 Vol.3

開催日時: 2011年7月6日(水)~7日(木) 開場 18:00 開演 19:00

会場: CAY(スパイラル B1F)

出演: 6日(水) つるとかめ+坂田明+仙波清彦

7日(木) つるとかめ+澤田勝司、澤田勝成、澤田勝春、澤瀉秋子

料金: 前売 ¥3,000 当日 ¥3,500 【飲食代別途 / 自由席 or 立見】

チケットのお取扱い: ローソンチケット [Lコード 78762]

主催: つるとかめ / CAY

協力: 暮らしのリズム

お問い合わせ先: CAY TEL: 03-3498-5790 (平日 12:00~21:00)

CAY (スパイラル B1F)

こころとおなかを満たす食と音楽のライブ空間です。タイ料理中心とした身体にやさしい料理、各種アルコールメニューと、幅広いジャンルの音楽を配信する本格的ライブステージとの競演を心ゆくまでお楽しみいただけます。

ランチ営業 11:30~17:00 / ディナー営業 17:00~24:00

TEL: 03-3498-5790



Photos: Katsuhiro Ichikawa